

すずか民報

第147号
2017年5月

日本共産党鈴鹿市議団 市議会報告

遅れている老朽学校 保育所の建て替え

石薬師小体育館、西条保育所、 やっと建て替えに着手



西条保育所(1978年建設)



石薬師小学校体育館(1974年建設)



天井からの落下物危険防止ネットが張られた体育館(河曲小学校)

次はどこ?いつ? 具体計画なし

2017年度予算で、老朽化した石薬師小の体育館や西条保育所の園舎の建て替えに向け、設計費などが計上されました。完成はどちらとも3年後の予定です。一方、石小と同じ古さの体育館が3棟(河曲小、牧田小、庄野小)、西条より古い保育所が3園(玉垣、算所、合川)あります。どの建物も築40年超で、補修がきかないほどの老朽化が進んでいます。これらの建て替え計画は未定のままです。

市は4保育所を建て替え

の「第一次重点整備」に指定しましたが、年次のな見直しは示されていません。今のように一つが終われば次にかかるというペースでは、10年以上も先送りになり間に合いません。またその期間に築30年超の学校・保育所の老朽化がすすみ、さらに間に合わなくなる事態が予想されます。

3月議会で共産党市議団は、急いで建て替える整備計画を立てて、短期間にやり切る予算措置と体制をとることを求めました。

**小中学校エアコンは、
2年で全校に設置完了**

鈴鹿市の小中学校900教室へのエアコン設置が進



石田 秀三 市議

んでいます。16年度は6校で取り付け工事が終わり、17年度で残り全ての学校に取り付けられます。

環境省のモデル事業補助金とリース方式という手法を活用して、短期に整備が進みました。

石田秀三議員は、「エアコン設置や中学校給食では、順番にやっけては全市を

税や社会保障の申請書類など

マイナンバー書かなくてもOK

3月議会で橋詰圭一議員はマイナンバーの利用について質問しました。

昨年1月からの「マイナンバー制度」実施にともない、社会保障と税の各種申請書に番号記載欄が設けられました。また「確定申告にマイナンバー必要」と大々的に広報されていますが、国税庁などは「番号記載がなくても書類は受理する」との見解を示しており、マイナンバーの記載がなくても受け付けるかと、問いただしました。



稲生小学校普通教室に設置されたエアコン

整備するのに10年以上もかかるということで、市教委はいつきに来る手法をとりました。しかし校舎や体育館の建て替え・修繕はノロノロとして進まず、10年先の見通しもあります。そのしわ寄せを受けるのは、子どもたちです。このアン

いなくても受付を行い、罰則や不利益はないとの答弁でした。

市税2億9千万円投入

マイナンバーカードの鈴鹿市での発行枚数は、1万4277枚で市の人口の7.14%と、多くの市民のカードを望んでいないこと。また、鈴鹿市でのマイナンバー関連予算は約5億3千万円で、その内、市の財政から2億9千万円も支出されているということ、地方自治体任せの制度であることが明らかにされました。

バランスをどう解消するのか、市教委に抜本的な見直しを求めます。」と語っています。

住民税特別徴収通知書への記載やめよ

全国の市区町村は、毎年5月に、事業所で働く人が納める住民税の額などを記した「住民税特別徴収通知書」を市内事業所に送ります。今年度から通知書には新たに個人番号欄が設けられました。自治体が、個人のマイナンバーを書いて事業主に送るということは、誰にも教えていけないのに事業主が個人番号を知ることになります。自分の個人番号が、いつ・どこから漏れるかという不安など、多くの問題が発生します。番号を記載しないで送る自治体もあるなかで、鈴鹿市も記載しないように求めました。鈴鹿市は番号を記載して特定記録郵便で送る予定である。質問も踏まえ他市の動向も注視していくとの答弁でした。



橋詰 圭一 市議

学校の改修 トイレの改善を最優先に



学校の施設整備の遅れが教育現場の大きな課題になっていますが、森川ヤスエ議員は3月議会で、学校体育館の建て替え計画、トイレの改修、その他学校の大規模修繕計画の3点について質問しました。

早急に必要4つの学校体育館の建て替えを

40年以上を経過した校舎などが43棟あります。

その中に通常、かまぼこ型と言われる屋内運動場が河曲、石薬師、牧田、庄野の4施設あります。

これらの施設は地域住民の利用頻度も高く、防災のための収容避難所として位置付けられているものです。

が、それぞれに気の毒なほどの傷み具合で早急に建て替えが必要なのです。

今年度着手の石薬師小から4校の建設計画を、今年度中にきちんと立てることを求めました。

また昭和の時代？

汲み取り式トイレ

学校トイレには①悪臭、

②洋式が少ない③屋外の汲み取り式便所の、3つの問題があり、ほとんどの学校から要望が出ています。

今や公衆トイレであっても自動洗浄便器が普及している時代に、早急に改修が望まれます。財政が厳しいといいますが財政力も働く世代の人数も、全国では上

位にあって、借金も少ない鈴鹿市で、子どもの生活の場に光が当たっていません。

築40年以上38棟 建て替え計画必要

体育館を除いた107棟の学校施設の内、築40年を超えた建物は38棟、30年以上40年以下は69棟あります。

小中あわせると約2万人の子どもの命を預かる仕事は学校現場です。早急な、施設整備計画の策定を求めました。

教育委員会の答弁は、公



森川ヤスエ 市議

共施設等総合管理計画の趣旨や学校規模適正化調査の結果を踏まえ、総合的に判断し、優先順位を明確にし

ながら、老朽化した校舎、体育館等の整備や洋式トイレへの改修を整備計画に基づき進めてまいりたいと考えております、との答弁にとどまりました。



神戸中学校周辺でゾーン30

二〇一〇年に神戸中が移転して以来、自転車通学の生徒が増えたため、地元自治会が2年前から市に要望していたことが実現しました。最高速度を時速30キロに規制する「ゾーン30」の整備は、庄野小学校周辺に次いで2カ所目です。

小・中学校の水洗でないトイレ

学校名	場所	便器種類
白鳥中	屋外	汲み取り
	プール	汲み取り
創徳中	屋外	汲み取り
天栄中	屋外	簡易水洗
	プール	汲み取り
庄野小	屋外	簡易水洗
	プール	汲み取り
石薬師小	屋外	簡易水洗
	プール	簡易水洗
稲生小	体育小屋	汲み取り
	プール	汲み取り
河曲小	体育小屋	簡易水洗
合川小	プール	汲み取り
桜島小	屋外	汲み取り
井田川小	体育館	簡易水洗
	プール	汲み取り



創徳中学校運動場のトイレ
昔ながらの汲み取り式便所



近鉄伊勢若松駅に エレベーター完成

地元自治会など住民の要望も高く、国や県、市の補助も受けながら近鉄が工事を進めてきたエレベーターの設置工事が完了し、3月15日より使用が始まりました。

多目的トイレの新設と併せた男女トイレの水洗化、ホームの待合室に車いすの入るスペースを確保するパリアフリー化もすすめられました。



滞納で困っている市民に、 生活再建を応援する相談窓口を

鈴鹿市は3年前に「債権管理条例」を制定、市税などの未収金の徴収を一元的に行なう体制をとっています。

石田議員は、鈴鹿市でも徴収の強化だけでなく、困っている市民の問題解決のための相談窓口をつくることを提案しました。



石田秀三議員は3月議会で、市税などを滞納している市民に対して、未納状況から生活の実態をつかみ、生活再建を視野に入れた相談体制を求めました。

滋賀県野洲市では、市民が生活困窮状態から抜け出して生活再建するための仕組み、総合的な相談窓口「市民生活相談課」を置いて、滞納の解決をはかっています。

生活相談など お気軽に連絡下さい

- 石田 秀三 ☎371-0423
鈴鹿市伊船町 2751
- 森川ヤスエ ☎384-3740
鈴鹿市矢橋3丁目10-34
- 橋詰 圭一 ☎386-8561
鈴鹿市岸岡町 2874-1

日々の活動は
Facebook
ブログ、HPを
ご覧ください

石田 秀三
森川ヤスエ
はしづめ圭一
検索